授業資料



年 組 番 氏名_

授業者: 筑波大学大学院修士課程教育研究科

渡辺 悠希

§ 0. はじめに

皆さんにとって「確率」とはどんなものでしょうか。皆さんの生活に身近なものでしょうか。三日間の授業を通して「確率」について考えていきましょう。

確率の研究は、400 年以上前のルネサンス期のイタリアに起源すると言われています。遡ること 12、13 世紀の北イタリア、ジェノバ・ピサ・ヴェネチア三港では地中海東方貿易が栄えていました。北イタリアの発展を教授した人々は賭博に親しんでいたと考えられます。 3 次方程式の解の公式を出版したことで著名なジロラモ・カルダノもその時代を生きました。

§ 1.カルダノについて

名前:ジロラモ・カルダノ

(Girolamo Cardano, 1501-1576)

出生地:イタリア

主な著書:『サイコロ遊びについて』

『大いなる技法』(『Ars Magna』)『カルダノ自伝~我が人生の書~』

(略歴)

- 1501 イタリアのパヴィアで生まれる
- 1509 階段から落ち、頭部に傷を負う
- 1512 犬にかまれる
- 1524 賭博に関する 4 巻にわたる本を書く
- 1526 医学博士号を得て医業を営む
- 1534 ミラノで数学、地理、建築術を教える
- 1576 死去

§ 2.『サイコロ遊びについて』

カルダノは『サイコロ遊びについて』の中で確率について研究しました。この著書が確率研究の最古の書物です。以下の目次で数学に関するところはどこでしょうか。数学に関すると思う章の番号に丸を付けて下さい。

- 1.ゲームの種類について
- 2.プレーの条件について
- 3.誰といつゲームをすべきか
- 4.プレーの効用と損失
- 5.なぜ私は賭事をするのか
- 6 . 賭事の基本原則
- 7. 吊るされたサイコロ箱とイカサマ・サイコロ
- 8.プレーするための諸条件
- 9.1個のサイコロ投げについて
- 10.なぜ賭事はアリストテレスに非難されたか
- 11.2個のサイコロ投げについて
- 12.3個のサイコロ投げについて
- 13.2 個または3個のサイコロ投げに対する6点までと6点以上の数の構成について
- 14.組合せられた得点について
- 15.このことについてなされる誤り
- 16.カード・ゲームについて
- 17.この種のゲームにおけるいかさまについて
- 18. プリメロにおける習慣的な約束
- 19. プロメロにおける得点もしくは数の多様さについて
- 20. プレー中の運について
- 21. 投げるときの臆病について
- 22.ゲームの二重分類について
- 23. 熟練した腕をためす機会のあるカード・ゲームについて
- 24. カード・ゲームとサイコロ・ゲームの違いについて
- 25.カード・ゲームについて
- 26. ルールを教える人はうまく試合をするか
- 27. 技以上の技に関して何かあるだろうか
- 28. 遠大な計画,判断,手順について
- 29. プレイヤーの性格について
- 30. 古代人の間の偶然ゲームについて
- 31. タリ・ゲームについて
- 32.この書の結論

§ 3. サイコロ投げ

『サイコロ遊びについて』の中身を見ていく前に次の問題を解いてみましょう。(解答はワークシートに記入して下さい。)

- (1)2個のサイコロを投げたとき、起こりうる場合の数は全部で何通りありますか。
- (2)3個のサイコロを投げたとき、起こりうる場合の数は全部で何通りありますか。

カルダノは上の問題をどのように解いたでしょうか。原典の和訳の穴埋めをしながら見ていきましょう。(解答はワークシートに記入して下さい。)

2個のサイコロの場合

In the case of two dice, there are throws with like faces, and combinations with unlike faces, which when doubled gives , so that there are throws in all,

2個のサイコロを投げた場合、同じ目の出るのは()通り、

異なる目の組合せは()通りであるから、2回重複して数える

と()通り、全部で()通りの投げの結果が存在する。

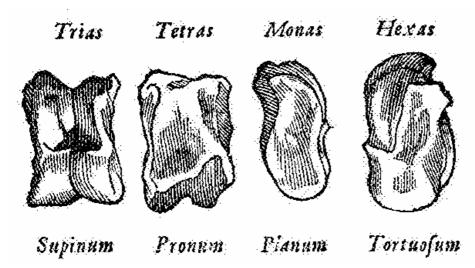
3個のサイコロの場合

Throws with three alike are the same, except in one re-
spect, as the throws with two alike in the preceding chapter;
thus there are of them. The number of different throws
of three dice with doublets and one different point is,
and each of these occurs in ways, which makes
Again, the number of different throws with three different
faces is , each of which occurs in ways, which makes
. Thus the circuit of all of them will be .

3個のサイコロが同じ目を出す投げでは、前章での2個のサイコロ投げで同じ目を出すのと同じではあるが、サイコロが1個ふえるという点だけが違う。かくして()通りの目の出方がある。3個のサイコロを投げて、2個が同じ目で残り1個が異なる目を出す投げの数は()であり、これらの投げのおのおのは() 通りの方法で起こるので、起り方は()通りある。さらに3個とも異なる目を出す投げの数は()であり、おのおのは()通りの方法で起るから、起り方は()通りある。かくしてそれらすべての目の出方は()通りである。

§ 4. タリ・ゲーム

下の図はタルス(talus、複数形tari)と呼ばれる羊の踵の骨です。古代のギリシャ人やローマ人は、4つのタルスを投げてタリ・ゲームと呼ばれる遊びをしました。4つのタルスから異なる4面が出現したとき、ヴィーナスと呼ばれ最高のものとされました。



タルスの4つの面と目の数の入れ方。左から3,4,1,6(下の文字は面の名称)

カルダノはタリ・ゲームにおける目の出方を調べました。 みなさんも から まで、それぞれ何通りかを求めてみましょう。 (解答はワークシートに記入して下さい。)

	組合せ	順列
型		
×型		
××型		
× 型		
× 型		
計		